

在宅医療・介護連携推進事業

【資料1-6】

【R6 年度目標】市村共通の地域課題を共有し、関係機関とともに解決策に向けた話し合いができる。

◎在宅医療・介護連携支援センター（地域包括支援センターが兼務）

切れ目のない在宅医療と介護の提供体制の構築をめざし、村上地域在宅医療推進センター※1と協働し、医療機関と介護事業所等の関係者との協働・連携を推進する。特に4つの場面（①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取り）を意識した取り組みを実施する。

<4つの場面それぞれについて、下記の視点で取り組む>

ア) 地域の医療・介護の資源の把握

イ) 在宅医療・介護連携の課題の抽出

ウ) 切れ目のない在宅医療と在宅介護の提供体制の構築推進

エ) 医療介護関係者の情報共有の支援

オ) 在宅医療・介護関係者に関する相談支援

カ) 医療・介護関係者の研修

キ) 地域住民への普及啓発

※1 村上地域在宅医療推進センター
（郡市医師会運営）
主な機能：在宅医療提供のための関係
機関のコーディネートおよび、在宅医
療の人材育成や、普及啓発

	令和5年度	令和6年度（予定）
日常の療養支援	・訪問診療や往診の実態把握 [ア] R5.8.24 ・医師とCMの意見交換会 [イ.エ] R6.2.29 ・多職種連携研修会 [イ.エ.カ] R6.2.17	・ケアマネ版、利用者向けのACP※2に関連したのシートの検討 [ウ] ・身寄りのない人への支援の実態把握 [エ]
入退院支援	—	・村上総合病院等の入退院連携ガイドの評価と見直し [ウ.エ] ・身寄りのない（親族関係の薄い）人への支援についての実態把握 [イ.エ.オ]
急変時の対応	・救急現場の現状の講話を市内看護師らと共有 [エ.カ] R5.12.1	・救急隊員等との意見交換会 [イ.エ.オ]
看取り	・介護施設における看取りの現状把握を行い、地域における看取り体制について考える機会をもつ [ア.イ] R5.8.25 ・在宅医療普及啓発上映会 [キ]「みとりし」約500人参加 R5.11.19（土）	・在宅医療普及啓発上映会を予定（内容未定） [キ] ・各医療・介護施設における看取りの現状把握 [エ.オ.カ]
その他各種会議	・村上地域在宅医療推進センターと連携しながら、地域課題の共有や取り組みについて話し合っている（年12回） ・各専門職の作業部会（リハビリ、介護支援専門員、相談援助職、看護連携、各3回） ・各作業部会の代表者会議等（年2回）・在宅医療推進委員会（年2回）	

※2 ACP アドバンス・ケア・プランニング

「人生会議」もしものときのために望む医療やケアについて自身と信頼できる人の間で話し合い共有すること